

全国鐵構工業協会 青年部会  
令和元年度 第4回 全国理事会 議事録

◎(一部)日時:令和2年2月14日(金) 15:00~18:00  
会場:金沢勤労者プラザ 302 研修室  
住所:石川県金沢市北安江 3-2-20  
(☎ 076-221-7771)

◎(二部)日時:令和2年2月15日(土) 9:00~12:00  
会場:金沢東急ホテル 4F(手鞠)  
住所:石川県金沢市香林坊 2丁目 1-1  
(☎ 076-231-2411)

《次第》

1:開 会

司会:渡邊 補佐:成澤

- ◎ 開 会 (渡邊)
- ◎ 会長あいさつ (中原)
- ◎ 出席者の確認 (定足数 : 10人)
  - 本人出席 10名(第14期)  
(中原、成澤、守谷、菊池、池田、小泉、金原、岡本、渡邊、馬場)
  - 委任出席者 0名( )
  - BC オブザーバー 6名(大久保、長谷川、川合、宮脇)
  - 他出席 1名(鋼構造ジャーナル 八木氏 )
- ◎ 議事録作成人
  - 作成人( 岡本 )
- ◎ 前回議事録確認
  - 第3回 理事会 議事録

2:協 議 ・ 審 議 事 項

- ① 第29回全国大会(京都大会)について
  - ・シナリオ等の確認
  - 会長会議シナリオ
  - (アンケート集計結果表⇒PR 動画発表⇒テーブルディスカッション)
  - BC 事業発表・通常総会・車椅子贈呈式 シナリオ

・司会等の役割分担

・会長会議

司会 成澤氏 /パソコン 守谷氏/

・BC事業発表

司会 岡本(タイムキーパー馬場氏・プラカード金原氏・パソコン世話 守谷氏)

・通常総会

(司会 近畿ブロックBC)

開会の辞 守谷副会長

本総会の議長 馬場理事

議事録作成 渡辺理事 ・ 署名人 菊池理事 ・小泉理事

監査報告 小泉理事

事業報告 守谷副会長

会計報告 池田会計理事

15期(2020年度)

スローガン・会長所信・事業計画

収支予算案

閉会の辞

・車椅子贈呈式

(司会 近畿ブロックBC)

・大会プログラム (作成期限 ～3/20)

P1 次第

2019年度事業報告 (中原氏)

庶務事項 (池田氏)

会議の開催(以下 渡辺氏 今月中に作成)

総会

理事会

委員会活動実施状況

庶務実施状況

決算報告 (以下 池田氏作成)

会費収入

監査報告 (監事小泉氏・金原氏)

第 2 号 令和 2 年役員会名簿

第 3 号

スローガン

会長所信

事業計画

収支予算

会議費・会員数変動(減少傾向)現状含め

次年度予算は審議計画中

第 4 号

1. 会費 1 団体 年 3 万円/団体  
所属 1 名 年 2 千円/名

2. 徴収方法

3. 振込先

・今後の予定

3 月 28 日(土) 全国大会実行委員会(第 1 回)

14 時頃～ 約 10 名程度(現在)

※会場 京都(ウエステイン)

※出席出来る方ご参加(実費)

4 月 4 日(土) 近畿 BC ブロック事

② 会長会議の議題について

10 時～13 時 (PR 動画発表・総評終了後、休憩 15 分)

タイムスケジュール管理

(どちらも発表時間占める割合多い)

◎次第の順番と時間配分について

次第の通り 順次 実施(確認)

次のグループ 司会者横で待機(ロス低減)

・PR 動画発表 10 時 20 分～11 時 00 分(40 分)

挨拶～発表(3 分)+採点(1 分?)

発表所要時間 4 分 X9 ブロック=36 分

⇒終了後、各会長に速やかに採点

※事前 DVD 準備 動画確認

・ディスカッション 11 時 15 分～11 時 45 分(30 分)

テーマ説明～グループディスカッション

11時15分～11時40分 (25分)

テーマ『不況対策による業界未来像』

※事前に各県会長にテーマを連絡必要

⇒事前にテーマについて考えもらう

テーブル毎まとめ

11時40分～11時45分(5分)

・テーブル毎発表 11時45分～12時30分(45分)

発表(3分/1テーブル) + 交替準備1分? = 4分/テーブル

4分 X 9テーブル = 36分

・準備・役割

近畿 BC 実行委員

当日 資料コピー

テーブル数 9テーブル(9BC) レイアウト配置を会場依頼

全理事(1名/1テーブル)

役割(進行サポート・討議資料を最後回収、提出)

討議前に、発表者1名・書記1名を依頼選出しておく

※ネゴ

③ 動画審査方法の最終確認

・審査員 都道府県 各会長 45名

・採点 (50点満点)

BC発表毎に 採点シートにて採点

※3分を超えた場合は、減点

※自分BCは採点しない

・用紙記載(採点用紙 活用)

所属ブロック欄 審査県名を記載

コメント欄は、必ず記載。

④ (本登録・BC 事業発表・PR 動画・ノズルチップ収集)の状況確認

・本登録

中原会長より 未入金県 報告及び期日までに入金お願い

現状 予備登録数と本登録数の差異が大きい(減少)

※コロナウイルスの影響も

・PR 動画 会長会議 10 時 20 分 ~ 11 時

3 階 コスモホール

・動画時間は 3 分以下 全 BC 厳守

・DVD 拡張子 WINDOWS メディアプレイヤー等

※会場設備との拡張子の確認は近畿 BC が会場事前確認要

・期限~3/31 守谷氏へ提出

・発表順(くじ決定)

東北 BC ⇒近畿 BC ⇒中国 BC ⇒北海道 BC⇒九州 BC⇒関東 BC  
⇒北陸 BC ⇒中部 BC ⇒四国 BC

・採点者・採点(50 点満点)について

採点者 各等道府県会長 45 人

・表彰・懇親会上映(2 点) /その他 (ロビー上映)

最優秀賞(1) ・準優秀賞(1)

※会長会議参会者以外の方の為に

※上記 2 点以外の PR 動画

懇親会前、ロビーで TV 上映(リプレイ)中

・全構協 WG 作成(女性活躍動画)報告・その他

※ロビーで TV 上映

・各 BC 作成進捗状況報告

全体 動画編集中(内容・時間)

北海道 BC 最終鑑賞・チェック 3 回終了済み

東北 BC 提出完了

中部 BC 3 分で完成

・ノズルチップ収集

(費用面・発注数) 車椅子贈呈予算を計画し、贈呈数が決まる。

上記のため、

(明細の事前報告 依頼)

入金前に各 BC からの明細書を報告・ドライブに報告が重要

(徴収の仕方)

工夫例 工場見学(九州参考)・随時進捗を、BC 内のメール発信で  
進めさせる。

(継続事業としての目的を各 BC 浸透強化)

再度、各 BC 目的・継続事業の周知徹底 必要

※各県で温度差は現状があるが、目的を周知浸透させる必要が重要

・BC 事業発表 (9 ブロック) 13 時 20 分 ~ 14 時 15 分

4 階 瑞宝

各 BC 発表持ち時間 4 分/BC

提出期限 ~3/31

提出書類 A4 サイズ PDF 形式

提出先 守谷氏(連絡する)

事業報告書(各 BC 14 期フォルダに入れる。)

役割分担

司会	岡本
タイムキーパー	馬場氏
プラカード	金原氏
パソコン世話	守谷氏

・事前準備(大会実行委員と会場と事前打合せ(3/28))

各 BC 担当者と会場の担当者の事前協議・申し合わせが必要  
(事業発表順番・PC 世話役関連)

・名簿・事業報告書事前提出

名簿 各 BC 2 名発表者氏名(1 名)・PC 担当者(1 名)

・発表順番決定

関東 BC ⇒九州 BC ⇒北海道 BC ⇒近畿 BC ⇒中部 BC⇒  
⇒東北 BC ⇒中国 BC ⇒北陸 BC ⇒四国 BC

※

- ・会場レイアウト / プロジェクター事前確認  
パソコン・プロジェクターの設置位置

### ⑤ 第15期運営 について

全国大会(今後)

関東 BC(東京)⇒北陸 BC⇒東北 BC⇒北海道 BC

### 3:報告事項

- ・各 BC 事業報告及び予定について

15期(来期計画) 各 BC 事業報告

事業日程

関東 BC R3年2月(山梨)  
中部 BC R2年10月か11月(愛知)  
四国 BC R2年9月頃(愛知)  
九州 BC R2年9月5日(鹿児島)  
R2年11月14日(沖縄)

総会日程

北海道 BC 5/22(金) 決定  
関東 BC 6/17(仙台) 決定  
関東 BC 5/16(熊谷) 決定  
北陸 BC 6/27(富山) 決定  
中部 BC 7/4 または 7/11(名古屋) 予定  
近畿 BC 6/6(十三) 決定  
中国 BC 3月13日以降 会議で決定  
四国 BC 6/20 または 6/27(香川 高松) 2月末決定予定  
九州 BC 6/13(大分) 決定

- ・HP 更新について

守谷氏

市況報告 HP アップ

期限までにフォルダに入れる。

※必ず入れたら、連絡する(Line 等で連絡)

次回期限 ~3/20

### 4:今後のスケジュール

- ・第5回理事会・令和2年度第1回理事会:令和2年4月24日(金) 場所:京都  
14期・15期

場所 京都 かがり火 (前泊懇親会 同会場)

時間 13時～17時

※前泊者懇親会(14期・15期)

場所 京都 かがり火

時間 19時～

※会場席 くじによるシャッフル(くじ作成 14期 馬場氏)

※総合司会 (14期 岡本・サブ 15期)

・受付・集金 理事メンバーで行う

受付 各BC理事(14期・

集金 各BC担当で 各県毎に集金する。

## 5:その他

・全構協賛詞交歓会に出席しての感想報告

・鉄骨バカTシャツ事業 報告(関東BC チャ)

2018年 西日本豪雨災害に対して義援実施

栃木県で推進事業を活用し全国発信(ご賛同の方)

販売数 570枚

復興義援金 20万(多数決審議 採択)

中国(10万)・四国(10万)

⇒ 口座開設ご依頼

四国BC 今月BC会議で審議予定

中国BC 2県被災

※広島 聞き取り中

・活動報告

関東BC(小泉氏より)

大会(事業発表の時)にて 会計報告は、報告する(理事会 決定)

・宮崎

京都大会の時、会長会議にて、パンフレット配布

300部数 程

## 6:閉会